

健康啓発・予防等

健康啓発の展開

健康診査の実施

健康教育の開催

定期健康相談の実施

適正な受診・服薬の啓発指導

後発医薬品の利用促進

生活習慣病等の重症化
予防

疾病予防健康教室の開催

健康相談の実施

保健指導・訪問指導の実施

心身機能の低下防止

心身機能低下予防教室の開催

健康相談の実施

保健指導・訪問指導の実施

保健事業推進体制の整備

長寿・健康増進事業による財政支援

広域・市町村連携会議の開催

介護予防事業との連携

既存事業

広域連合だより、市町村広報
長寿健診高齢者一般に対する健康相談（健康増進事業）
重複・頻回受診者への指導

後発医薬品の利用促進

高齢者一般に対する健康教室

高齢者一般に対する健康相談（健康増進事業）
【再掲】

受診勧奨等、重複・頻回受診者への指導

高齢者一般に対する健康教室【再掲】

高齢者一般に対する健康相談（健康増進事業）
【再掲】

受診勧奨等、重複・頻回受診者への指導【再掲】

市町村への補助事業

新規事業

健診受診勧奨

口腔健診の実施

健康増進カレンダーの配付

「誤嚥にナラン！体操」の普及

広域・市町村連携会議

広域・市町村連携会議【再掲】

STEP 4 保健事業の検討（主に課題に対応した重点事業）

(案)

	① 事業目的	② 事業目標(指標)	③ 概要	④ 方法・展開			⑤ 評価方法	
				H27	H28	H29		
啓発・ 予防等	全県キャンペーン (ポピュレーションアプローチ)	・健康増進をテーマに健康知識・方法等の普及	・運動に取り組む人の把握	・健康増進情報を記載したカレンダーを被保険者に配布	運動をしている人 52% 54% 56%			・KDBで生活習慣の状況を把握
	口腔健診	・健康を保持・増進し、生活の質(QOL)の向上をもって、健康寿命の延伸	・受診率の向上	・75、80、85歳の被保険者を対象に口腔健診を実施	5% 7% 10%			・毎年の受診率により評価
	健診受診勧奨	・受診率向上により、医療受診が必要な者等を早期発見	・受診率の向上	・がん検診等との同時実施	22% 24% 25%			・毎年の受診率により評価
	重複頻回受診者等訪問指導	・適正受診指導 ・服薬の適正化による健康管理	・指導の受け入れる被保険者の増加	・業者委託による訪問指導	14% 16% 18%			・訪問者数等を評価 ・訪問対象者数の経年変化
機能低下防止	栄養・運動教室 (介護予防と連携)	・介護予防教室への参加促進による筋力維持・転倒予防	・体操の実施回数の増加	・「誤嚥にナラン！体操」の普及	年間 80回 90回 100回			・実施回数により評価
体制整備	広域・市町村連携会議の開催	・市町村国保・介護・健康増進部門との連携強化	・連携事業を実施する市町村数の増加	・市町村の各事務担当、保健師による実施体制構築の検討 ・情報提供による連携の検討	年1回 年1回 年1回			・市町村調査により評価